



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第26回例会(1月17日)
平成26年1月31日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳デパート内
例会場 同上 TEL(651)1111(代)
FAX(653)5622
例会日 毎週全曜日12時30分～

会長 平井 滋
幹事 平野 佳則
会報 金子 真也
クラブ直通電話 TEL(653)5682

Engage Rotary, Change Lives. 「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」…… Ron D. Burton

会員卓話

「南部家と盛岡ロータリークラブ」



(株)久慈設計 代表取締役会長

小川 惇 君

まず最初に、私と南部家との関わりについてお話いたします。

私は1932年(昭和7年)生まれで、昭和20年終戦の年に旧制盛岡中学に入学しました。当時、現在の46代当主南部利文氏のお父さんの利久氏が戦時中東京空襲を避け東京から盛岡に疎開され、私の一級上に在籍されておられました。私の加賀野の家からの通学路が下小路の南部邸横だったものですから、何度かご一緒に登校したことを憶えています。

2009年、長野隆行会長年度に靖国神社宮司をされていた南部バスターガパナーがお亡くなりになり、2月20日の創立70周年記念例会を「南部利昭氏を偲んで」の追悼例会として、会員皆さんの思い出が語られておりますが、そこにも書いてありますが、私の実家の久慈家は南部藩の下級武士で、ほら貝とほら貝の吹き方の巻物が2巻あるところから、ラップ手ではなかったかと思えます。また、親父が北山にある南部家のドーム型納骨堂を設計しております。私が小さい頃、よく親父に連れられて、お寺さんから鍵を借りて柵の戸をあけて、一応納骨堂を拜んで、それから裏にまわって大きな木の下でたくさんシメジを採ったことを憶えています。誰も入ることのできない場所なので、先に採られる心配がなく季節になると悠々ときのを採りに行っていたということです。写真は納骨堂

の裏側から撮ったものですが、ドーム型の納骨堂を御影石の柵で囲んでいて、この左隅のあたりで「きのこ」を採っておりました。また、今は使われておりませんが、私も北山の南部家のお屋敷を設計させていただいております。写真は、竣工時と現在の写真ですが、現在は木が生い茂って見る影もありません。亡くなられた元会員の橋本昌幸さんの発案で、この竣工して間もない南部邸で、盛岡ロータリークラブの例会をいたしました。この橋本さんという方は、園芸家でコスモスの品種改良で花のノーベル賞といわれる「オーノレアメリカンセレクション金賞」を受章されており、盛岡クラブで方々に桜の記念植樹をしておりますが、その基をつくった方です。また、今はクラブではそういう方はなかなか見当たりませんが、1980年代に盛岡クラブの3奇人といわれた方達がいました。弁護士の岡宏さん、岩手放送最高顧問の福田常雄さんと橋本さんです。本人は奇人は奇人でも貴い貴人だと言っておられましたが、そういう方ですから、会長をされていた1987年から88年の時に竣工して間もない南部邸で、この盛岡クラブの例会をやろうと言いだし実際に例会をし皆さんの満足をしていただいたのはよいのですが、後始末が大変だったということで私が南部さんの奥様からお叱りを受けたことを憶えています。

更に、利昭氏が1回目のガバナーをされた1995年（平成7年）の前年度の盛岡クラブの会長がIBCの河野逸平社長でしたが、南部ガバナー年度にあてて、盛岡クラブの会長に岩手銀行の佐藤光頭取にお願いすることに了解を取りつけていたようでしたが、ある晩、河野さんから私に突然電話がかかってきまして「佐藤頭取に次期会長をお願いしていたが仕事の関係で断られたので、あんたやってくれないか」と言われました。急な話なので、少し考えさせて下さいと言いましたら、明日発表しなければならぬから待てない、ぜひ受けてくれと強く言われ、会長を引き受けた思い出があります。

また、南部さんが2度目のガバナーをされた際には、地区の代表幹事をおおせつかりましたし、私がガバナーになったのも南部さんのご命令でした。このように、親父や私が南部家に関わりを持つようになったのも、先祖が南部家の家臣だった因縁だと今でも固く信じております。

それでは、本題に入ります。

南部家と盛岡ロータリークラブとの関係については、村井研一郎先輩の方がよくご存じですが、略系図にあるように南部家44代利英氏が1950年（昭和25年）に盛岡クラブに入会されておられます。この利英氏は元々は五撰家、近衛・九条・二条・一条・鷹司という摂政・関白に任ぜられる家柄の一条公爵家三男で、南部家に養子に迎えられた方です。私はお会いしたことはありませんが、亡くなられた元会員の山口徳治郎さんが編集した『時代の光景』に載っております記事を見ますと、東大出の教養と社交性もあるスマートな紳士で、ゴルフが好きな方だったようです。1971年（昭和46年）に退会されるまでの21年間、村井さんのお父さんの村井源一バスターガバナーや熊谷祐三会員のお父さんにあたる盛岡ガスの熊谷松男さん、そして鈴木貞雄先生などとゴルフを楽しまれたようであります。それから16年経った1987年（昭和62年）にご子息の45代利昭氏が盛岡クラブに入会されました。これは、我々会員が待ち望んでいたことで、佐藤重昭会員のおじいさ

んの佐藤武夫さんと村井源一さんの2名のガバナーから30年近くもガバナーを出していない盛岡クラブから早くガバナーになっていただきたいと入会5年後の1993～94年度にクラブ会長になっていただき、続けて1995～96年度にはガバナーと最短距離で、ガバナーになっていただきました。そして、3年後、南部さんがガバナー指名委員長をされていた時に、なかなかガバナーになり手が見つからず、そのためご自分で責任をとって、リバイバル・ガバナーとして2度目のお役目を果たされたわけでありました。

その後、靖国神社宮司にされましたが、2009年（平成21年）靖国神社の新年の行事を終えられて宮司室にお帰りになり、愛用の椅子に座ったままお亡くなりになりました。本当に殿様らしい方でありました。

今、南部家は本家筋に戻られて、46代利文氏が盛岡ロータリークラブ会友として、盛岡においての際は例会にお顔を出されることはご存じのことです。

坂本宮司と利文氏とは義兄弟の関係になりまして、ぜひ早い機会に利文氏に3代続けての盛岡ロータリークラブ会員になっていただき、旧盛岡藩主南部家と盛岡ロータリークラブのつながりを一層強いものにしていただきたいと切望するものであります。

ここで系図の中で興味のある方を紹介したいと思います。40代利剛の奥さんが最後の將軍徳川慶喜のお姉さんであり、又、41代利恭の弟の英磨さんは、大隈重信養子（離）と書いてあります。この方の写真を見ますと役者にもいいほどの美男子で、これでは大隈重信の娘さんも惚れるのも無理はないと思われる方ですので、浮気でもして離婚されたと思われましたが、そうではなく、アメリカのプリンストン大学を卒業し、養子縁組をしてから、東京専門学校（これは後の早稲田大学になりますが）、それと早稲田中学、早稲田実業の各校長をされた立派な教育者で、大隈さんの後ろ盾で衆議院議員にもなりましたが、非常にお人好しで何度も他人の借金の保証人になって、ついには借金をかぶってしまい、それが大隈重信に累を及ぼ

すことを恐れて離婚したということです。その後、南部姓に戻って盛岡で盛岡高等農林の英語講師、作人館中学の校長をされたという方が南部家におられました。

次にお屋敷のことをお話いたします。

勝部民男会長年度の2012年（平成24年）2月20日から22日にかけて、勝部会長・工藤博司さくら推進委員長を始め会員家族27名が、東京港区南麻布の有栖川宮記念公園に東日本大震災復興祈願の「モリオカシダレ」を2本植樹してまいりました。私は麻布十番のマンションに住まいがありますので、南部坂とか盛岡町交番、そしてその附近に南部家下屋敷があったことは知っていましたが、まさか広大な有栖川宮記念公園そのものが下屋敷だとは知りませんでした。

写真上の配置図の中央縁の部分の有栖川宮記念公園でその池の下の部分が入口になっております。2番目の写真がその入り口で、右横の白い表示板の前にある木の杭が南部坂の表示板です。下の写真は南部坂を写したのですが、左側に南部坂と表示されております。ですから、上の配置図で公園の右側沿いの道路が南部坂になり、赤で現在地と書かれている所に盛岡町交番があります。4頁が盛岡町交番です。以前、元会員の下山さんの卓話で、盛岡町交番の写真を撮っていた時に不審者と疑われたという話を聞いておりましたので、私は先におまわりさんに了解をとってからこの写真を撮りましたが、おまわりさんは盛岡町交番の由来に全然興味がないうでした。

それから九段の白百合学園附近に下屋敷があり、現在の西早稲田1丁目（以前の戸塚）に現在駐日インド、大使官邸になっている南部家本邸がありました。

5頁の写真は大使官邸として修復されたものです。

そして、下の写真は元会員の池野和夫さんからいただいたのですが、利英氏が44代当主になられた昭和5・6年頃の写真ではないかと

思われます。盛岡の附属小学校児童が皇居か靖国神社の奉仕活動の後、東京の殿様のお屋敷に参邸し、お庭でお茶菓子をいただいているところですが、バックに以前のお屋敷の写真が写っていて、これを見てもいかに大使官邸が昔の面影を残して修復されたかが分かります。

そして驚くべきことは6頁の写真で、そのお屋敷に盛岡の櫻山神社の分社があり、荒れ果てていたものを大使館側では立派に復元されておられることでもあります。普通に考えるとインド大使館とすれば敷地内に日本の神社はない方が良いと思われそうですが、それを残して、更にきれいに修復されていることに盛岡人として、お礼を云いたいくらいです。

このように東京における南部家に関する建物などがよく保存されて使われておりますが、地元盛岡はどうでしょうか。私は盛岡城跡公園をもっと整備し、表面に出したまちづくりを進めるべきだと思っております。

今、全国の地方都市が画一化から個性ある都市づくりに向かつております。その中で、盛岡は岩手山を始めとする周囲三方を山並みに固まれ、南側に開けた盆地の中を北上川本流と雫石川・中津川の3つの川が流れている蔵風得水型（風をおさめ水を得る）というすばらしい地形の中にある都市であります。

また、平成25年2月15日のゲスト卓話で、吉田幸一会員の川口印刷工業の神山仁さんのお話では、盛岡城と会津若松城と白河小峰城の3つを東北3名城とし、日本百名城にも選ばれている立派な石垣のお城だといわれておられます。そのお城を中心とした「まちづくり計画」を平成21年に盛岡市が策定しておりますが、櫻山神社横の「瓦御門」の復元をはじめとする歴史遺産の整備を進めて、南部盛岡の個性 Personality をより鮮明にして、北東北の観光の拠点として、また、より市民に愛されるまちづくりを進めていくことが、これからの大きな課題だと思っております。

例 会 報 告

第 26 回例会
平成 26 年 1 月 17 日(金)

- 於 川徳 12時30分 開会点鐘
・司 会 平井 滋会長
・ソング 我らの生業
・四つのテスト斉唱
・会長報告 平井 滋会長
・ビジター 鈴木貞雄さん(名誉会員)、谷市あや子さん(東京小石川R.C.)。
・皆出席バッチ 吉田育弘君(37年)、高柳一郎君(1年)、阿部勇一君(1年)。
・新入会員紹介 橋本孝史会員
清水建設(株) 東北支店盛岡営業所 所長
紹介者:佐藤義正会員
・入会祝 工藤博司・岩野法光・千葉隆史・阿部勇一・藤田治彦・高柳一郎君。

- ・誕生祝 川村 登・飯塚 肇・嶋 誠治・諏訪泰幸君。
- ・結婚祝 熊谷昭三君。
- ・幹事報告 平野佳則幹事
終了後定例理事会開催

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡北R.C.= 1月22日(水)は、1月25日(土)盛岡市内R.C.合同例会に変更。
- 盛岡西R.C.= 1月23日(木)は、1月25日(土)盛岡市内R.C.合同例会に変更。2月6日(木)は、新年会・年祝い会のため18:30~「駒籠」。
- 盛岡東R.C.= 1月20日(月)、通常夜例会 新年例会のため18:30~「さんざ踊り」会場変更。
- 盛岡西北R.C.= 1月22日(水)は、1月25日(土)盛岡市内R.C.合同例会に変更。
- 盛岡滝ノ沢R.C.= 1月23日(木)は、1月25日(土)盛岡市内R.C.合同例会に変更。

【ニコニコ BOX】

- ◆鈴木貞雄君…2年ほど前、雪道で転び、肋骨が折れ、ずっと院長室が病室をかね、休んでいました。今日は思い切って出席でき、こんなうれしいことはありません。
- ◆藤村文昭君…昨年暮れに東京に嫁いだ長女に二男が生まれました。6人目の孫となります。正月から家内がずっと長いこと東京に行っておりましたが、昨日帰ってききましたのでニコニコします。
- ◆坂本広行君…近代南部家と縁ある人たちの関係がよくわかりました。ありがとうございました。桜山神社分社にはお礼がまつられています。追伸 利文さんも早く会員になることを希望しておりますが…、仕事の関係がありますので少しお待ち下さい。

出席報告

会員数 / 66 名

出席数 / 49 名

出席率 / 73.13%

前々回修正出席率 / 休 会

プログラムの お知らせ

- ・ 1 月 24 日(金) 25 日(土)市内 8 クラブ合同セミナーに変更
31 日(金) 卓話 道脇清文会員「あまちゃん制作裏話」
- ・ 2 月 7 日(金) 新入会員卓話 西田直貴会員
14 日(金) 第 3 回クラブアッセンブリー
22 日(土) 創立 75 周年記念例会 (21 日例会変更・会場変更)
28 日(金) ゲスト卓話 南 道行様
(陸上自衛隊岩手駐屯地指令 一等陸佐)

- 本号編集担当 / 大見山俊雄
- 次号編集担当 / 高柳 一郎